

職員のCOVID-19感染について（C19関連-第17報）

2021年1月9日（土）に、ハートライフ病院の職員1名が新型コロナウイルス検査で、陽性の確認がされたのでお知らせいたします。当該職員は、陽性判明前まで通常どおり勤務しておりましたが、患者およびその他の職員との濃厚接触はなく、陽性が判明した時点で自宅待機となっております。感染経路については家庭内感染とみられています。なお、現時点でその他の職員及び患者さんへの感染は確認されておりません。

●今後の対応について

職員の陽性が判明した部署についてはアルコール消毒を実施しました。感染蔓延期にある現状を踏まえ、今後も散発的な感染が発生する可能性はございますが、感染を拡大させないように予防策の徹底を継続して参ります。

●当院をご利用の皆様へ

今回の感染者確認は一般外来・救急・入院・手術などに影響はございません。通院中の皆様は必要な受診を控えると持病が悪化する恐れがあり、その結果として新型コロナウイルス感染時に重症化するリスクが高くなります。必要な診察・検査は継続して受けていただきますようお願い申し上げます。

●今後の情報提供について

新規陽性者が確認された場合は、経過や対応内容を公式サイトで適宜お知らせして参ります。なお、患者および職員の個人情報保護の観点から、年代・性別・居住地などの情報は関連機関にのみ提供するものとし、一般公表は致しませんのでご了承ください。

●お問い合わせへの対応について

陽性が確認された職員の情報についてのお問い合わせ

以下の理由から、お問い合わせいただいても回答いたしかねますのでご了承ください。

1. 部署によっては少人数のため、個人の特定につながる可能性があり、誹謗・中傷や犯人捜しを避けるため
2. 感染した職員は、一個人の患者として扱われるべきであるため
3. 基本情報を一般公開することは感染拡大防止に寄与するものではないため
4. 医療機関利用者の必要な治療に対する受診控えを避けるため

陽性者が入院しているか？重症者はいるのか？死亡した患者はいるのか？などのお問い合わせ

以下の理由から、お問い合わせいただいても回答いたしかねますのでご了承ください。

1. 患者の個人情報にあたるため
2. 質問に回答することが、感染拡大予防に寄与するものではないため
3. 質問に回答することによる、誤解や偏見・誹謗中傷を防ぐため

今後も感染防止対策を徹底し、地域医療・救急医療の維持に全力で取り組んでまいります。ご利用の皆様におかれましても、入館時の検温や手洗い・消毒にご協力をお願い申し上げます。今後も感染者の確認など状況に変化がありましたら、ホームページや関係団体を通じて適切な情報開示に努めてまいりますので、地域の皆様におかれましても、感染予防の徹底と正確な情報収集にご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院

院長 佐久川 廣